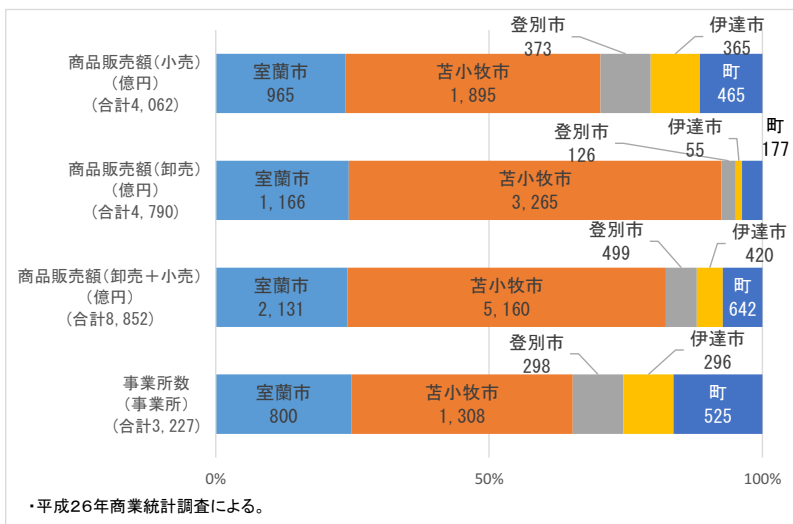


- 胆振の商業は、室蘭市や苫小牧市を中心に発展してきました。
- 卸売業の中心は、室蘭市及び苫小牧市で管内の卸売商品販売額の約9割を占めています。また、小売業においても、苫小牧市、室蘭市、登別市及び伊達市に大型店舗が集まっており、4市の商品販売額の合計は管内の約9割を占めています。
- 商品販売額については人口の減少や高齢化の進展とともに全道的に減少してきており、胆振管内においても同様に平成9年を境に減少が続いています。
- また、中心市街地や地域の商店街では核店舗の撤退や、郊外への大型店舗の相次ぐ出店などから、集客力の低下や空洞化が目立つ中、それぞれの商店街においては、集客力を高めるため、空き店舗の活用や工夫を凝らしたイベントの開催、各商店街が連携した取組を実施するなど、魅力ある商店街づくりに向けた取組が活発化しています。

◎市町村別商品販売額及び事業所数



◎空き店舗の活用事例(室蘭市・大町商店会)

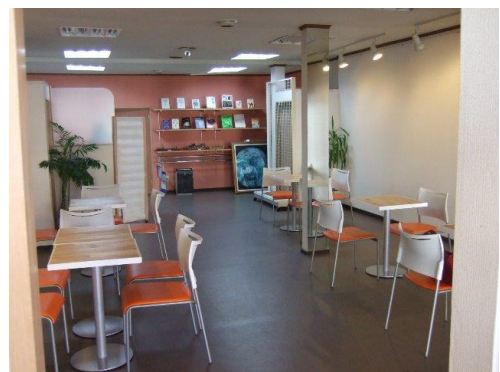
・蘭西ギャラリー

(室蘭市中央町2-8-10)

子供から高齢者まで幅広い年齢層の交流の場として、平成28年10月に空き店舗を改装したカフェ・ギャラリーがオープンし、コミュニティの拠点として活用されています。



<全景>



<内部>

◎年間商品販売額の推移

